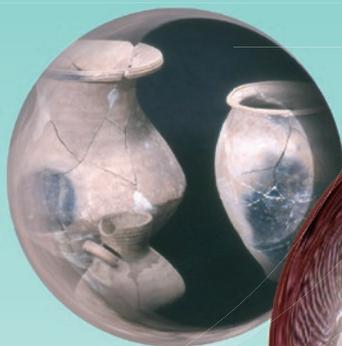




いばらきしりつぶんかざいしりょうかん

いばらきの 歴史を探ろう!

旧石器時代 ~ 弥生時代編



●かまたりくん



●いすずちゃん



●ひがしならくん

Ibaraki Municipal Cultural Properties Depository

茨木市立文化財資料館

いばらきの歴史

旧石器時代～弥生時代

時代	旧石器	縄文	弥生			古墳	
年代	紀元前 1万 3000		前 1000	紀元 1	100	200	300

西 暦

日 本

いばらき

紀元前
200万
100万

50万
10万
3万3000
1万3000

このころ日本列島はアジア大陸と
ひとつづきだった

日本列島最古の石器がつくられる

縄文土器がつくられる
木の実をあつめたり、狩りや漁をする
竪穴住居に住む
貝をすてた跡が貝塚になる

ナイフ形石器
(郡・太田などで見つかる)

東奈良で爪形文土器
(いばらきで一番古い土器)

耳原に人が住みはじめる

東奈良・牟礼にムラがつくられる

1000

水田稲作がはじまる
弥生土器がつくられる

郡・太田・安威・中河原などにムラが
つくられる

400

大陸から鉄器・青銅器がはいてくる

銅たく・銅剣・銅矛がつくられる

東奈良で銅たく、銅戈、勾玉が
つくられる

紀元1

このころ小国が分立する

57

倭の奴国王が後漢に使いを送り、
光武帝から金印をうける

郡で小型仿製鏡
(いばらきで一番古い鏡)

107

倭国王が後漢に使いを送り、どれい160人
をけんじょうする

180

このころ倭国はおおいにみだれ、卑弥呼を
たてて王とする

239

倭の女王卑弥呼が魏に使いを送り、金印を
うける

248

卑弥呼死亡、台与が倭の女王となる

いばらき市 遺跡の場所

遺跡MAP

旧石器時代～弥生時代

私たちの茨木市には

遺跡(昔の人が残した痕跡)が

こんなにたくさんあります。

- 1 太田遺跡
- 2 郡遺跡
- 3 泉原遺跡
- 4 東奈良遺跡
- 5 牟礼遺跡
- 6 中条小学校遺跡
- 7 耳原遺跡
- 8 総持寺遺跡
- 9 安威遺跡
- 10 目垣遺跡
- 11 玉櫛遺跡
- 12 溝咋遺跡
- 13 鮎川遺跡

註) 過去に発見された遺跡や遺物の場所を示しています。

はんれい ●…旧石器時代 ●…縄文時代
●…弥生時代

きゅう せつ き じ だい

旧石器時代 …… 1 2 3

人がはじめてつくった道具は、石を打ち欠いてつくった打製石器だせいせっきでした。この打製石器をつかって狩りや植物の採集をした時代を旧石器時代と呼んでいます。

いばらきでは、写真のような打製石器が見つかっています。



ナイフ形石器(太田、郡)おおだ こおり

これは石を打ち欠いてつくった、ナイフ形石器という打製石器だね。表面をよく見ると、割ったあとがいっぱいあるのがわかるよね。



ナイフ形石器は、手で直接持って動物の肉を切ったり、木の柄えにとりつけて、やりとしてつかっていました。太田おおだや郡こおりで見つかったモノなので、当時そこに人がいたことがわかりますね。



じょう もん じ だい
縄文時代 ……



今からおよそ15,000年前になると、世界で初めての出来事が日本列島でおこりました。土器の発明です。この土器がつくられるようになってからを縄文時代と呼んでいます。

人びとはたて あな じゅうきょ竪穴住居と呼ばれる家をたて、土器をつかい、石や動物の骨でつくった道具で魚をとったり、ドングリなどの木の実をたくさん食べるようになりました。

いばらきで見つかった縄文時代の土器（縄文土器）を見てみましょう。



みの はら
縄文土器(耳原)

これは耳原遺跡で見つかった縄文土器だね。縄文時代の人たちはこのような鉢はちの形をした土器をつかって、集めてきた木の実になんかを煮ていたんだ。

土器を見ていると、バランスが悪そうでしょ。土器の表面には、火にかけたときに煤すすがつくんだけど、その範囲はんいから底の部分は穴に埋めてついていたと考えられているんだよ。



🌊 石でつくられた道具 🌊

縄文時代の人たちは、旧石器時代からひきつづき、石でつくった道具をつかっていました。石でつくられた道具は石器といい、石を打ち欠いてつくる打製石器、石をみがいてつくる磨製石器に分けられます。ここでは、いばらきで見つかった石器を見てみましょう。

打製石器



みのはら
石のやじり(耳原)

これは、弓矢の先につけるやじりなんだ。耳原遺跡で見つかったから、当時の人たちが耳原周辺で狩りをしていたことがわかるんだ。



これは東奈良遺跡から見つかった石棒だよ。表面をみがいてつくる磨製石器の一種なんだよ。昔の人はお祭りにつかったみたい。



磨製石器



せきぼう ひがしなら
石棒(東奈良)

縄文時代のムラ

縄文時代の人たちは、旧石器時代とはちがいで、定住するようになります。いばらきでは、^{みの ほん}耳原で縄文時代のムラが見つかっています。ムラのどんな部分が見つかっているのでしょうか。



^{みの ほん}
耳原遺跡

土器が入った穴がた
くさんあるのがわかるか
な？これは^な亡くなった子ども
をいれた^{ひつぎ}棺なんだ。
^{みの ほん}耳原に人が住んでいた証拠
^{しょうこ}だね。



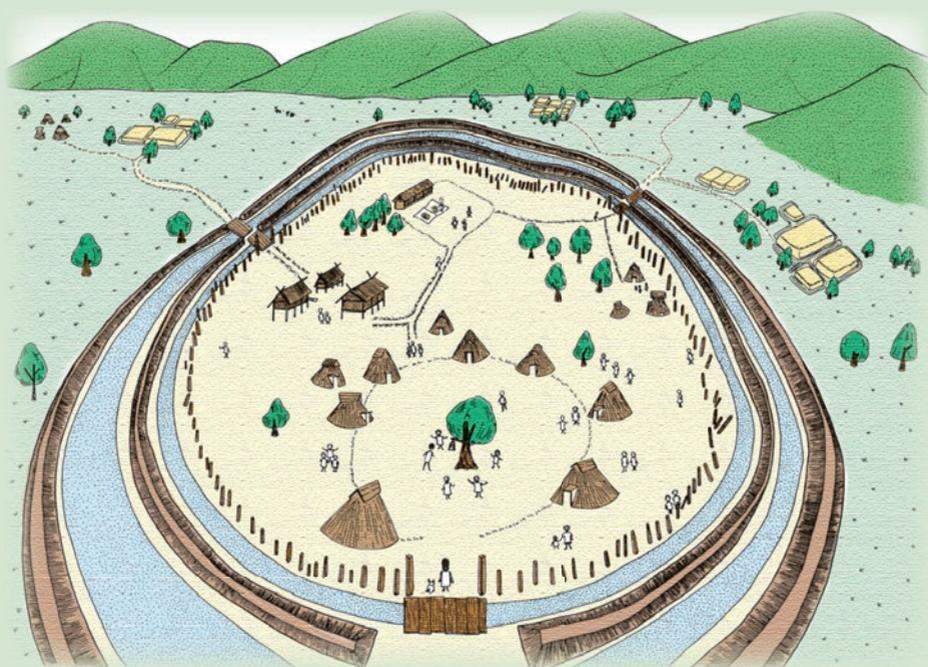
^{ど き かん かく だい}
土器棺拡大

弥生時代… 1 2 4 ~ 13

今からおよそ3,000年前、朝鮮半島から米作りが日本列島に伝わってきました。米作りは各地に広がり、たくわえることができる米のおかげで、生活がゆたかになりました。

また、金属でつくられた道具をつかうのも、この時代になってからです。青銅でつくられたお祭りの道具、鉄でつくられた生活道具などがあります。一方で、石でつくられた道具もまだつかわれていました。

いばらきでは、^{ひがしなら}東奈良、^{ちゅうしょうしょうがっこう}中条小学校、^{たまぐし}玉櫛、^{おおだ}太田、^{こおり}郡、^{そうじ}総持寺、^じ目垣、^{めがき}溝咋などで多くの弥生時代のムラが見つかっています。下の図はその一つ、東奈良遺跡のイメージです。



東奈良のムラのイメージ

弥生土器

弥生時代につかわれていた土器を弥生土器といいます。弥生土器は縄文土器とくらべ、食用の米や酒をたくわえるための壺など、いろいろな目的におうじた土器があります。

いばらきでは、市内の各地で弥生土器が数多く見つかっています。



ひがしな 弥生土器(東奈良)

- ① 壺、② 甕、③ 高杯、④ 水差し、
⑤ 台付鉢という土器なんだ。いろんな形をした土器があるのが、わかるね。



かんごう ひがしな 環濠(東奈良)

前のページの図をみると、当時のムラは濠で囲われていることがわかります。これを環濠といいます。

左の写真は実際にみつかった環濠の一部です。

石でつくられた道具

弥生時代には、鉄や青銅でつくられた道具がありましたが、すごく貴重きちようなものでした。そのため、石でつくられた道具は、弥生時代になっても重要な役割をはたしていました。

ここでは、いばらきでみつかった石器を見てみましょう。

打製石器



長さ12.3cm
いしやり ひがしな ら
やじりと石槍(東奈良)

①は縄文時代にもあった、やじりじゃ。②は石槍いしやりといって、やりの先につける石器なんじゃ。表面をみると、打ち欠いたあとがわかるじゃろう。



③は環状石斧かんじょうせきふ、④は石包丁いしぼうちようだね。石包丁は今の包丁とちがって、米を収穫するときにつかう道具なんだ。



石包丁のつかい方

磨製石器



かんじょうせきふ めがき いしぼうちよう ひがしな ら
環状石斧(目垣)と石包丁(東奈良)

🍎 木でつくられた道具 🍎

縄文時代や弥生時代には、石や金属以外にも、木でつくられた道具もつかわれていました。

木はくさってなくなることが多いのですが、地下の水分が多いところでは、写真のような、きれいな状態の道具が見つかります。



①は ^{たかつき}高杯とよばれる器、②は うでわ、③は ^{たて}堅くしだよ。
高杯には、赤で文様を描いてるのがわかるかな。
弥生時代の人たちの美的センスがわかるね。



銅たくをつくる道具

弥生時代になると、青銅でお祭りにつかう道具をつくるようになります。いばらきの^{ひがしな}東奈良遺跡では、全国的にもめずらしい、青銅の道具をつくるための道具が見つかっています。

とりわけ、石でつくられた銅たく^い鑄型が完全な形でのこっているのは、東奈良遺跡で見つかった鑄型^{がた}だけです。



^いがた ^{ひがし}な ^ら
銅たく鑄型(東奈良)

銅たくは、お祭りのときにつかう、かねのようなものです。
この^い鑄型は土ではなく、石でできているのよ。重さが28kgもあって、わたし一人では持つのも大変なんです。



銅たくのつくり方

い がた
鑄型は銅たくをつくるにつかうものなのはわかったけど、
どうやってつかうのかわかるかな？
ここでは、銅たく^{せい ざく ごと}製作工房^{せい ざく ごと ぼう した}で働いている、ひがしならくんが
銅たくのつくり方を教えてくれるよ！



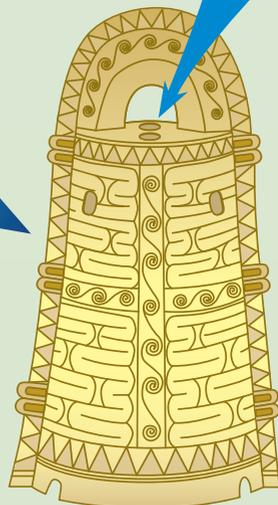
い がた なか こ
ここから、鑄型と中子の間に
とかした青銅を流し込むんだ

これを目印にして、
二つの鑄型をあわす

この穴から、^{せつ}舌という金属の
棒をつるして、音がなるように
するんだ。



かたまったら鑄型を
はずし^{なか こ}中子をとって、
完成!



銅たく以外の鑄型

弥生時代の東奈良遺跡は、銅たく以外にも、青銅器やガラス製品をつくっている、いわば当時の「ハイテク工場」でした。

下にあるのは、銅戈とよばれる武器、ガラスの勾玉をつくるための鑄型です。どのようなものなのか、見てみましょう。



はば10.3cm

銅戈鑄型(東奈良)

私がついているのが、銅戈だよ。この鑄型は銅たくのものと同じで土でできているんだ。



これはガラスの勾玉をつくるために、つかっていたんだよ。上から見ると、勾玉の形をしているのが、わかるね。

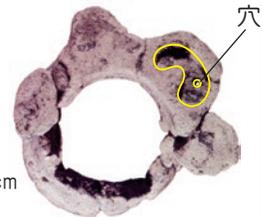


横から

上から



高さ
3.6cm



勾玉鑄型(東奈良)



ぶん か ざい し りょう かん 文化財資料館のしごと

みせる

しらべる

まもる

つたえる

資料を展示する (展示公開)

いばらきの歴史をみんなに知ってもらえるように、資料を展示します。

- 常設展示…… 旧石器時代から現代までのいばらきの歴史を展示します。
- テーマ展示… いばらきの歴史の一部にスポットをあて、特集展示をします。

資料をまもる (保存・保護)

資料を修理して、これ以上こわれないように大切に保存します。

- 土器復元…… 発掘調査で見つかった土器を展示できるように復元します。
- 保存修復…… 大切な資料を未来にのこすために、修復をおこないます。

資料をしらべる (調査研究)

資料が、いつ、だれによって、どのようにしてつくられ、つかわれたのかなどをくわしくしらべます。

- 出土品の調査…… 発掘調査で見つかった土器や石器・金属器などをしらべます。
- 収集資料の調査… いばらきの資料として、あらたに加わった資料をしらべます。

資料のもつ意味をつたえる (普及啓発)

資料がもつ意味を、さまざまな活動を通じて知ってもらいます。

- 体験学習…… 小学生対象の体験学習や中学生の職場体験を行っています。
- 案内解説・出前講座… おとずれた人たちに案内したり、出前でお話します。
- 説明案内板の製作…… 古墳など野外にある、文化財の説明板をつくります。
- 教材作成…… いばらきの歴史を紹介する本やDVDなどをつくります。

その他

- 資料の貸し借りや収集… 展示を充実させるために他館と資料の貸し借りや収集をします。
- 発掘調査…… 遺跡があるところを発掘調査します。
- 博物館実習…… 将来、博物館で働く学芸員を育てます。

キャラクター紹介



- **いすずちゃん**
いばらき生まれのおひめさま。
めずらしいものや新しい発見が大好き。



- **たまくしひめ**
いすずちゃんのお母さん。
怒ると大雨をふらせる。
- **みぞくいみみのかみ**
いすずちゃんのおじいさん。
村の長老。



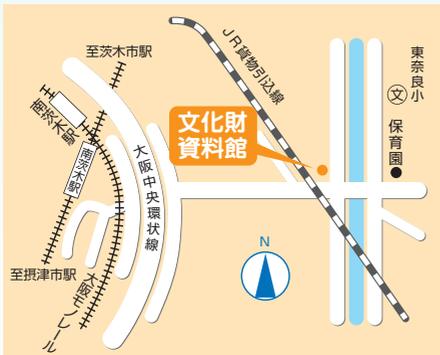
- **かまたりくん**
いばらきを愛する男の子。
とても物知り。
趣味は日本の未来を考えること。



- **ひがしならくん**
元気な弥生人の男の子。
ごはん(お米)を食べるのが大好き。
銅たく製作工房の見習い。

利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後5時
- 休館日** 毎週火曜日（その日が祝日の場合を除く。）
祝日の翌日（その日が日曜日の場合を除く。）
12月29日～翌年1月3日
- 入館料** 無料
- お願い** 他の見学者に迷惑のかからないように
静かにご覧ください。



茨木市立文化財資料館

〒567-0861
茨木市東奈良三丁目12番18号
電話 (072) 634-3433
FAX (072) 637-4745
市ホームページ
<http://www.city.ibaraki.osaka.jp>
阪急・大阪モノレール南茨木駅下車東へ300m